

第 34 期 事 業 報 告

自 令和 6 年 4 月 1 日
至 令和 7 年 3 月 31 日

1. はじめに

野洲市湖岸開発株式会社は、平成 3 年 11 月にアウトドア事業、オートキャンプなどの収益事業を経営する第 3 セクターとして、野洲市を筆頭株主に 14 者の株主をもって設立されました。当社は、マイアミ・あやめ浜の優れたロケーションと自然環境を活用して、本格的なオートキャンプ施設の「マイアミ浜オートキャンプ場」と、日帰りで気軽に過ごせるアウトドア施設の「ピワコマイアミランド」の 2 ゾーンを整備し、平成 6 年 4 月にグランドオープンしました。

マイアミ・あやめ浜は、昭和 20 年代から琵琶湖畔でも有数の水泳場として人気を博し、夏には浜大津港とマイアミ浜を結ぶ琵琶湖汽船の定期航路が開設され、地元や滋賀県をはじめ京阪神から大勢の人たちが、避暑とくつろぎの時間を過ごしていました。

この白砂青松のこの浜辺は、歴史や優れたロケーションに恵まれたことにより、テレビ番組や時代劇、近年では映画「翔んで埼玉」に取り上げられ、「少年と犬」ではロケ地として利用されたことにより、さらに注目を集めました。

充実したオートキャンプ施設と隣接のアウトドア施設は、開業当初から全国的な人気と評価を得て順調に売上は伸びてまいりましたが、コロナ禍収束後は減収となりました。しかしながら、オートキャンプ場の土・日・祝の休日は満員で、平日は「ソロキャンプスタイル」が広まったことにより、平日の稼働も上昇しています。

2. 主要な事業内容

当社は、独立行政法人水資源機構から敷地を借用し、主としてマイアミ浜オートキャンプ場とピワコマイアミランドの整備された施設において、宿泊や日帰りのお客様を対象に年中無休で各種サービスを提供しています。

また、グランドゴルフコース(16H)、マレットゴルフコース(36H)、テニスコート(2 面)、ビーチバレーコート(6 面)を運営しています。

主要な事業内容は、アウトドア・スポーツ事業、オートキャンプ・売店事業、野洲市からの美化清掃受託事業、コカ・コーラボトラーズジャパン(株)の飲料、江崎グリコ(株)のアイスクリーム等自動販売機管理業務事業です。

3. 事業概況

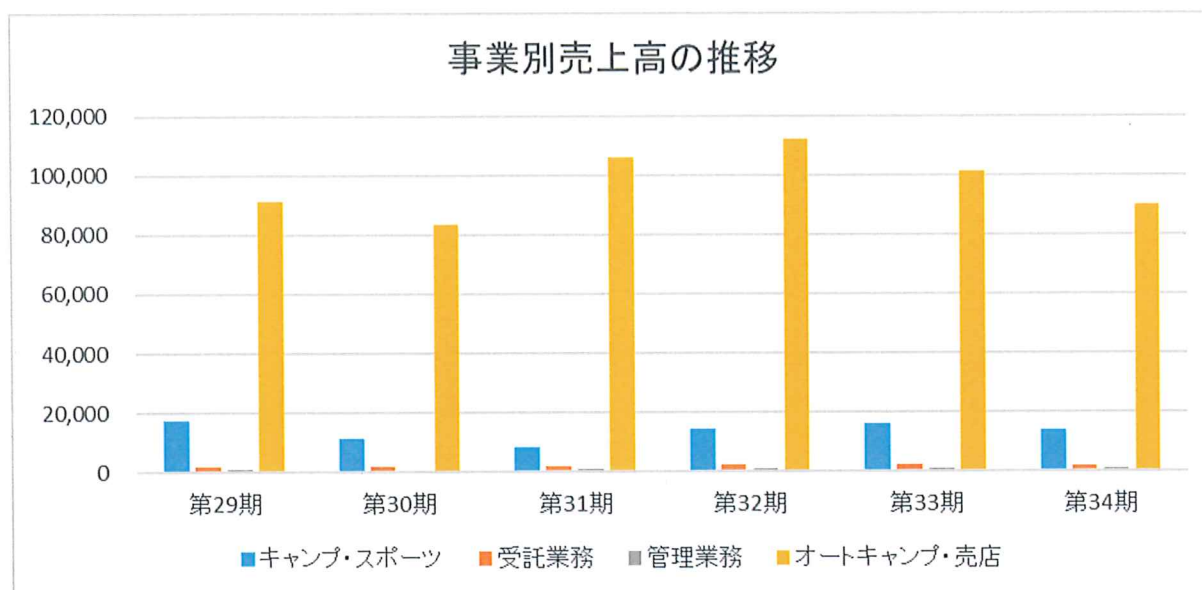
(1) 事業概況

新型コロナウイルス感染症が「第 5 類」へ移行したことにより、「密」を避けられる特別なレジャーとして注目されていたオートキャンプは、徐々に他のレジャーと同様の選択肢の一つへと戻りつつあります。その影響もあり、2024 年のオートキャンプ人口は相対的に減少しました。こうした状況の中でも、当施設では、休日はもちろん平日にもご利用いただく機会が増えており、特にリピーターの方々や「ソロキャンパー」、キャンピングカーを利用する「シニア層」、学校の振替休日を活用する「ファミリー層」など、幅広い層の利用が見られました。

なかでも、ソロキャンプおよびデュオキャンプの需要が顕著に伸びており、年齢を問わず利用者が増加する傾向にあります。ただし、2024 年は台風 10 号の接近により長期の臨時休業を余儀なくされ、売上面では減収となりました。

当期の総売上高は、前期より 12%減の 106,609 千円となりました。キャンプ・スポーツ施設事業では、前期より 14%減の 13,875 千円、受託業務収入では、28%減の 1,730 千円、管理業務収入では、14%減の 891 千円、オートキャンプ・売店事業では、11%減の 90,114 千円となりました。一方、販売費及び一般管理費は、前期より 6%増の 96,503 千円となりました。

(2) 事業別売上高の推移



(単位: 千円)

	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期
キャンプ・スポーツ	17,268	11,139	8,172	14,185	16,204	13,875
受託業務	1,989	1,984	1,891	2,070	2,400	1,730
管理業務	762	618	858	980	1,040	891
オートキャンプ・売店	91,325	83,519	105,922	111,854	100,980	90,114

4. 対処すべき課題

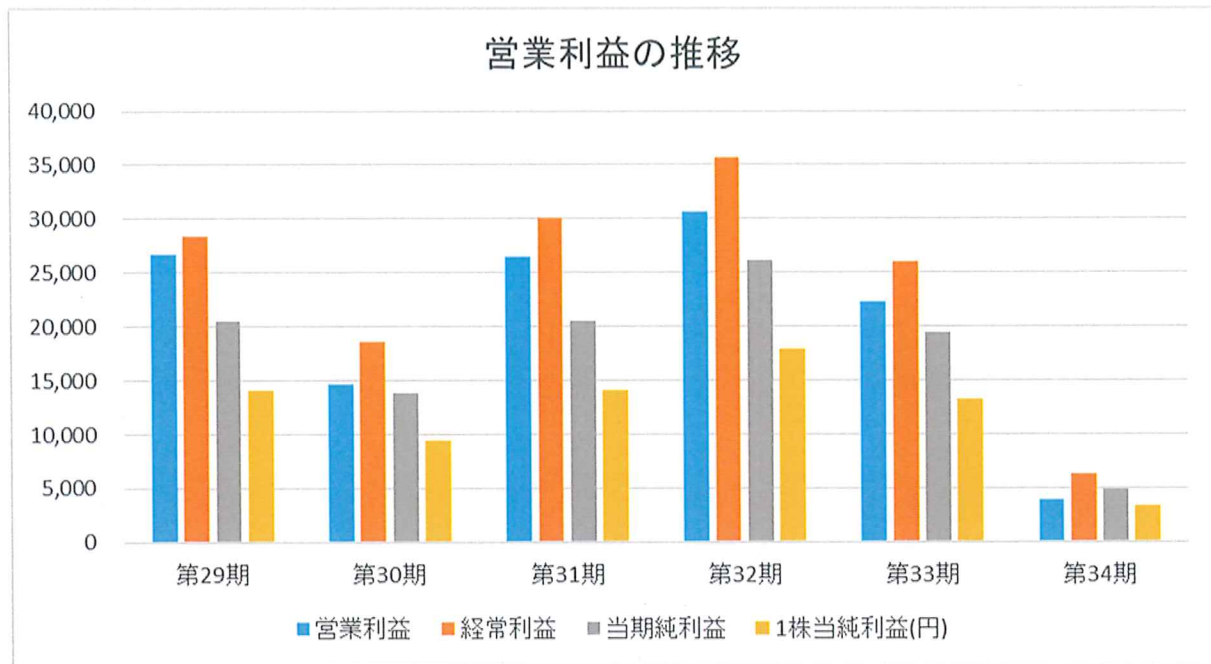
キャンプ事業の売上は天候の影響を受けやすく、近年の異常気象も相まって不安定な状況が続いています。コロナ禍以降も広がりを見せている「ソロキャンプ」や、平日に余暇を楽しむ「シニア層」の増加は、閑散期や平日の稼働率向上につながる可能性があると考えています。

一方で、全国的には新たな集客策として、イベントの企画・充実、宣伝広告や SNS の活用、割引サービスの導入など、さまざまな取り組みが活発化しています。当キャンプ場においても、今後さらに積極的な PR 活動が求められます。また、交通の利便性や優れたロケーションといった強みを活かした経営計画の策定も重要な課題です。

加えて、各施設の老朽化が進んでおり、その維持管理や事業投資にかかる費用の増大が懸念されています。

人材面では、管理職が定年を控える一方で、中堅層の不在が課題となっており、若年層への世代交代と、繁忙期に対応可能な人材の確保が急務です。

5. 営業利益などの状況



(単位: 千円)

	第 29 期	第 30 期	第 31 期	第 32 期	第 33 期	第 34 期
営業利益	26,688	14,650	26,496	30,679	22,254	4,092
経常利益	28,377	18,620	30,059	35,663	26,030	6,538
当期純利益	20,467	13,805	20,494	26,148	19,378	5,042
1 株当純利益(円)	14,018	9,455	14,037	17,909	13,272	3,453

6. 設備投資の状況

◎全施設の維持修繕・整備・備品購入

・建設機械バックホウ購入

施設全域の維持管理を行うための作業効率が向上しました。

保管する物置を設置しました。

・軽ダンプ購入 他

◎オートキャンプ場

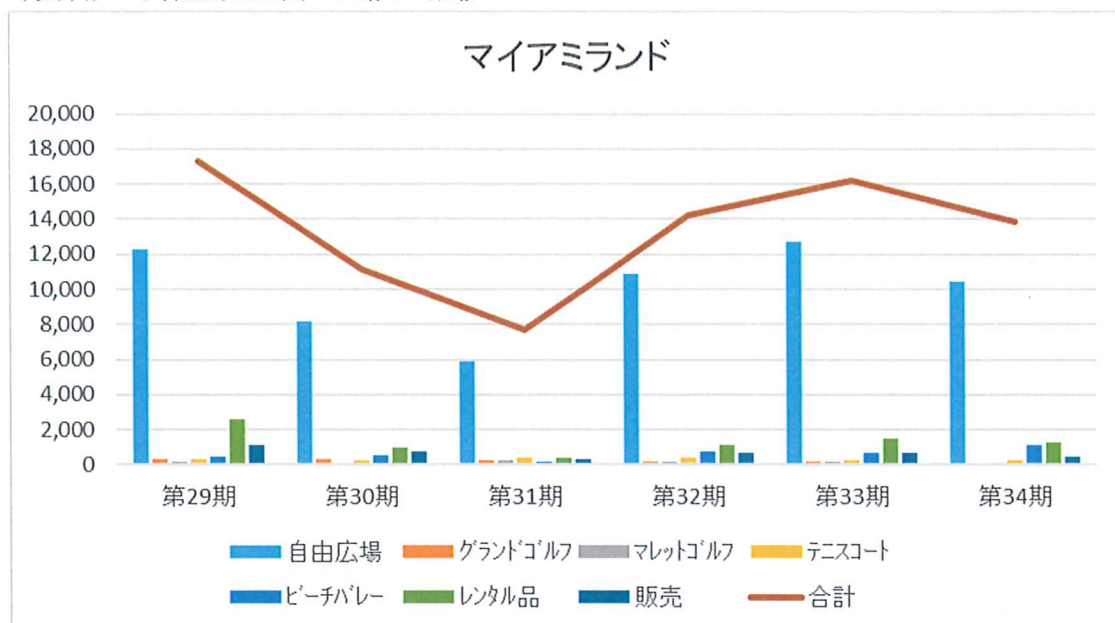
・B サイト トイレの更新

グラントオープン当初からのペイントイレを、トレーラ型簡易水洗式トイレへの改修工事が完成しました。・お客様から大変喜んでいただきました。

・管理棟内コインシャワー用ガス給湯器の交換、給湯配管給水管引き直し

・A サイト 温水シャワー棟排水処理槽修繕工事 他

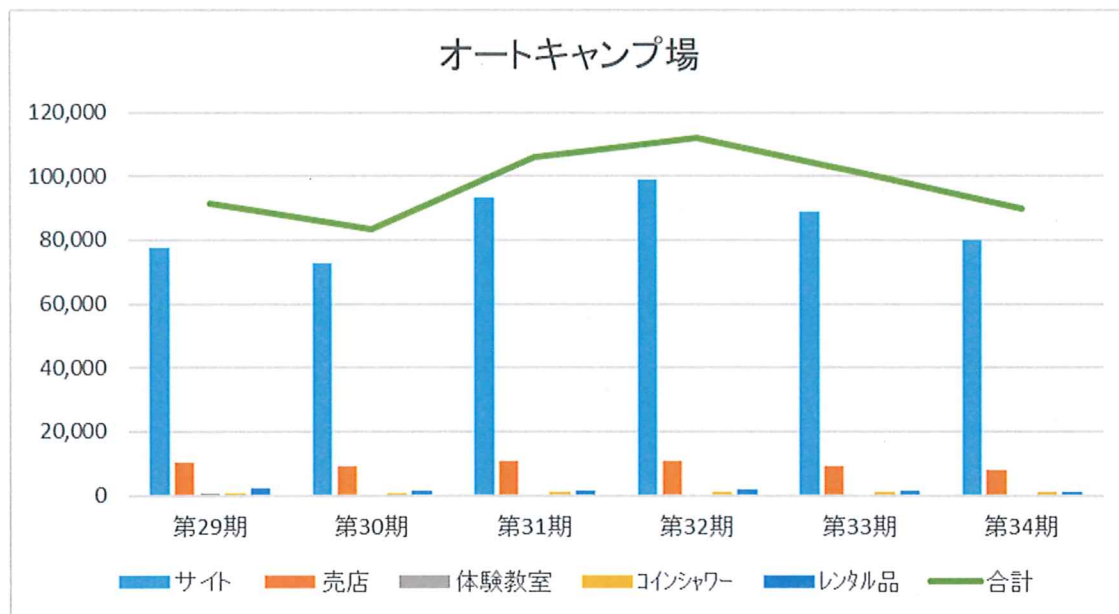
(参考資料) 事業別売上高の内訳の推移



マイアミランド

(単位: 千円)

	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
自由広場	12,262	8,145	5,892	10,848	12,735	10,429
グランドゴルフ	323	354	269	205	165	122
マレットゴルフ	145	144	234	162	155	138
テニスコート	326	248	404	386	264	243
ビーチバレー	506	533	203	732	671	1,152
レンタル品	2,607	967	370	1,166	1,510	1,286
販売	1,099	747	300	686	703	505
合計	17,268	11,138	7,672	14,185	16,203	13,875



オートキャンプ場

(単位: 千円)

	第29期	第30期	第31期	第32期	第33期	第34期
サイト	77,369	72,570	93,059	98,723	88,779	79,950
売店	10,252	9,146	10,649	10,564	9,257	7,754
体験教室	748	27	36	34	394	398
コインシャワー	615	541	819	883	1,019	954
レンタル品	2,341	1,235	1,359	1,650	1,531	1,058
合計	91,325	83,519	105,922	111,854	100,980	90,114